

別記第2号の3 例示様式（指導要綱第4条）

安全対策対応状況書（予防措置）

掘削許可深度	m	掘削機械の名称、型式	
--------	---	------------	--

掘削工事請者	所在地	
	名称及び電話番号	
	さく井工事業許可番号	
	現場代理人氏名	
	現場代理人に建設業法、鉱山保安法上の資格があればその名称	(注)

天然ガス安全対策	火気の取扱い【火気使用禁止範囲、火気使用禁止区域と使用可能区域との区画、安全担当者、点検頻度、点検記録、作業従事者教育等について具体的に記載】
	消火設備【名称、型式、台数、点検頻度、点検記録（点検者）等について具体的に記載】
	ガス濃度測定装置【名称、型式、測定頻度、測定記録（測定者）等について具体的に記載】
	ガス量測定装置【名称、型式、測定頻度、測定記録（測定者）等について具体的に記載】
	（設備設置予定深度： m、設備設置予定年月日： 年 月 日）
	ガス検知器【名称、型式、警報発令濃度、台数、設置場所、最終検定日、測定頻度、点検記録（測定者）等について具体的に記載】
	噴出防止設備【名称（遠隔操作型か簡易型か、遠隔操作型が望ましい）、型式、耐圧能力、点検頻度、点検記録（点検者）等について具体的に記載】
	（設備設置予定深度： m、設備設置予定年月日： 年 月 日）
	ガス分離設備【名称、型式、ガス処理方法（大気放出か燃焼か）等について具体的に記載】
	（設備設置予定深度： m、設備設置予定年月日： 年 月 日）
照明設備【防爆型照明の名称、型式、数量等について具体的に記載】	
櫓の倒壊防止対策【櫓の名称、型式、高さ、耐荷重、控え索の本数等について具体的に記載】	
その他の安全対策	
備考【天然ガス安全対策が不要な場合はその理由】	

(注) 記入例：指定建設業監理技術者、さく井技能士、地質調査技師、丙種上級鉱山保安技術職員、
鉱山保安技術職員（鉱場保安、機械保安、電気保安、乙種鉱害防止）等

- * 記入しきれない場合は、別紙を添付すること。
- * 安全対策についてマニュアル(計画書)がある場合は、併せて添付すること。